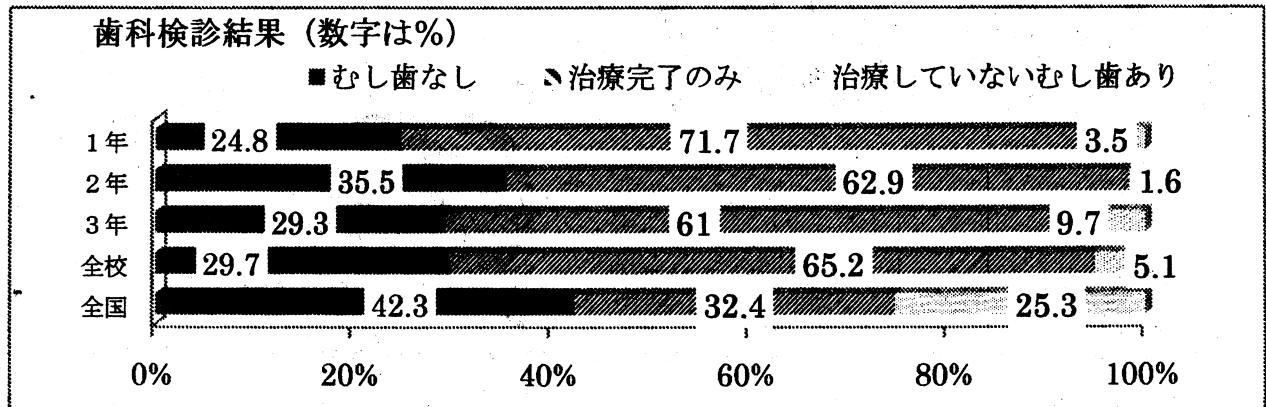


保健室から～

毎日ジメジメした日が続いています。みなさんの体調はいかがですか？梅雨が明けると、急に暑くなることが予想されます。3年4組の保健委員が心配しているように、熱中症の予防に努めるようお願いいたします。

★歯科検診が終わりました。



「検診結果と治療のおすすめ」の文書を配付します。今年度から福島県歯科医師会の様式を使っています。「CO」「CO-S」「ZS」などがあります。説明の部分をよく読んでください。全校生の平均は上のとおりです。むし歯はほとんど治療していますが、歯みがきが不十分で歯石が付着していたり、さらに歯肉炎を起こしている生徒が増えています。ていねいな歯みがきとともに歯科医受診を勧めます。

★放射線に関する講演会を実施しました。

- ・期日 5月27日(月)
- ・場所 本校講武堂 1年生対象
- ・講師 相馬中央病院医師 坪倉正治氏

生徒自身が放射線の健康に対する影響について理解を深めることができるよう、講演会を実施しました。生徒の感想の一部を紹介します。

- 放射線は必ずしも悪いものではなく、あって当たり前、必要な物質であること、たくさんの量を被曝した場合は危ない状況になるかもしれないが、現段階で私たちが浴びたとされる量は安全範囲内であることを再確認して安心しました。
- ホールポディカウンターやガラスバッジを使用する意味がよくわかりました。
- 放射線は私たちの生活に役立っていること、自然界に前から存在していること、東日本より西日本の方が放射線の量が多いことがわかりました。

★これからの講演会の予定です。

- ①薬物乱用防止講話・・・7月4日(木) 2年生対象 講師：相双保健所 医事薬事課長 持立 隆司氏
- ②性に関する講話・・・7月11日(木) 1年生対象 講師：菅野医院 菅野良恵氏

★保健室でのおしゃべり

A子:先生、今、保健の授業で「デートDV」を勉強しているよ。

B美:友達の中で、彼氏の見えるところでは他の男子としゃべらないって言ってた。後で言われるんだって。

只野:それは愛情というよりも、束縛かな？自分で気がついてほしいな。

【10代のデートDV→身体的暴力、精神的暴力、性的暴力、社会的暴力、経済的暴力】

▲身体的暴力・・・殴る、蹴る、水をかける、けとばす、踏みつける、たばこの火を押しつけるなど。

▲精神的暴力・・・「殴るぞ」「殺すぞ」と脅す、大声で怒鳴って怖がらせる、ナイフや包丁を突きつける、相手の携帯や大事なものを壊す、別れ話のとき殺してやると言ったり自殺すると言う。ばか、死ぬ、きもい、ださい、うざいなどは言葉の暴力です。「おまえは生きている価値がない」と言ったり、何でもその人のせいにして言葉によって精神的に追い詰める。

※つきまったり、相手の周りをうろついたり、しつこく電話やメールをしたり、怖がらせたり嫌がらせをすることをストーカー行為と言います。これは刑法で罰せられる犯罪行為に入ります。

▲性的暴力・・・相手の望まない性行為すべてを言います。嫌がっているのに性行為に応じないと別れると脅したり、力づくで無理矢理性行為をすることをいいます。望まない妊娠をさせることも含まれます。アダルトビデオなど見たいと言っていないのに見せたり、真似をさせるのも暴力です。

デートの誘いにOKしたからといって、性行為もOKとは限りません。イコールではないのです。

保健の授業で性のことを勉強して知識を得て、自分の意識を変えて行動の選択をしてくださいね。(続く～)